

小開口用壁貫通部防火措置材  
プチロク

仕 様 書

品番:TAFNPR20  
TAFNPR30  
TAFNPR40  
TAFNPR50

 **ネグロス電工株式会社**  
NEGURUSU

防 災 課

## 1.製品概要

プチロック(以下、本製品)は、防火区画および共住区画の壁に設けられたφ50以下の開口に、ケーブルまたは合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)が貫通した箇所への、防火措置を行うためのキット製品です。

## 2.防耐火性能と適用範囲

### 2-1.国土交通大臣認定

本製品は、建築基準法第68条の26第1項の規定に基づき、同法施行令第129条の2の5第1項第七号ハ「防火区画貫通部1時間遮炎性能」の規定に適合するものとして、国土交通大臣認定を取得しています。(表-1)

また、国土交通大臣認定における合成樹脂可とう電線管(PF・CD管)の品番別貫通可能本数を表-2に、VVVFケーブルの品番別貫通可能本数(目安)を表-3に示します。

表-1.国土交通大臣認定条件

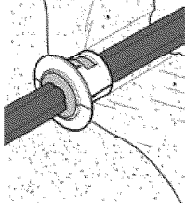
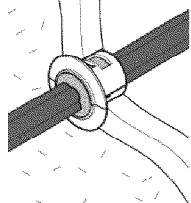
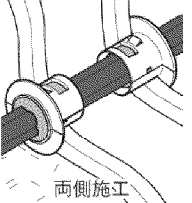
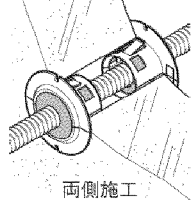
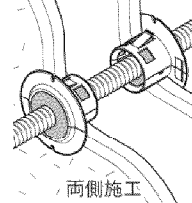
国土交通大臣認定番号		PS060W L-0435		PS060W L-0436		
適用躯体 (国土交通大臣が認定した壁)		鉄筋コンクリート壁 軽量気泡コンクリート(ALC)壁	片壁	中空壁	鉄筋コンクリート壁 軽量気泡コンクリート(ALC)壁	中空壁
		厚さ70mm以上	厚さ42mm以上	厚さ80mm以上		
施工図						
施工条件	開口径	φ50mm以下				
	占積率	53.5%以下				
	開口補強枠	不要				
(貫通物条件 最大サイズ)	ケーブル (1本あたり)	導体断面積 38mm <sup>2</sup> 以下			-	
	合成樹脂可とう電線管(PF・CD管)	-			PF・CD管呼び28以下	

表-2.合成樹脂可とう電線管(PF・CD管)の品番別貫通可能本数

品番	PF(CD管)※			
	呼び14	呼び16	呼び22	呼び28
TAFNPR20	-	-	-	-
TAFNPR30	1(1)	-(1)	-	-
TAFNPR40	1(1)	1(1)	-(1)	-
TAFNPR50	1(2)	1(1)	1(1)	1(1)

※( )内はCD管です。

表-3.VVF ケーブルの品番別貫通可能本数(目安)

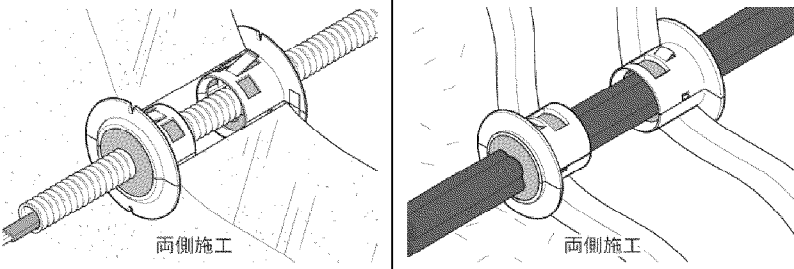
品番	1.6x 2C	2.0x 2C	2.6x 2C	1.6x 3C	2.0x 3C	2.6x 3C	1.6x 4C	2.0x 4C
TAFNPR 20	2	2	1	1	1	-	-	-
TAFNPR 30	5	4	3	4	3	2	3	2
TAFNPR 40	8	6	5	6	6	4	5	4
TAFNPR 50	16	13	9	10	9	7	9	7

※国土交通大臣の認定に限る。

## 2-2.(一財)日本消防設備安全センター評定(共住区画)

本製品は、「特定共同住宅等の住戸等の床又は壁並びに当該住戸等の床又は壁を貫通する配管等及びそれらの貫通部が一体として有すべき耐火性能を定める件」(平成17年消防庁告示第4号)に規定された耐火性能を有しているものとして、(一財)日本消防設備安全センター評定を取得しています。(表-4)

表-4.(一財)日本消防設備安全センター評定条件

(一財)日本消防設備安全センター評定番号		KK22-024号	KK22-025号
適用躯体 (共住区画の壁)		鉄筋コンクリート壁 軽量気泡コンクリート(ALC)壁	中空壁
施工図		厚さ100mm以上 	
施工条件	開口径	φ50mm以下	
	開口補強枠	不要	
貫通物条件 (1.開口あたりの種類 および貫通本数)	ケース1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PF管呼び14以下×1本以下(管内貫通物:光ケーブルφ13.5以下×1本以下)</li> <li>・PF管呼び14以下×1本以下(管内貫通物:通信ケーブルφ5以下×6本以下)</li> </ul>	
	ケース2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PF管呼び28以下×1本以下(管内貫通物:600V CE14mm<sup>2</sup>以下×4本以下)</li> </ul>	
	ケース3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・600V CE38mm<sup>2</sup>以下×3本以下</li> <li>・通信ケーブルφ5以下×13本以下</li> <li>・光ケーブルφ13.5以下×2本以下</li> <li>・600V EEF2.0x 3C以下×1本以下</li> </ul>	
	ケース4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・600V CE38mm<sup>2</sup>以下×3本以下</li> <li>・通信ケーブルφ5以下×13本以下</li> <li>・光ケーブルφ13.5以下×2本以下</li> <li>・600V VVF2.0x 3C以下×1本以下</li> </ul>	

### 3.標準施工図

本製品の標準施工図を図-1～4 に示します。

### 4.品番および構成部材

本製品の品番および構成材料を表-5 に示します。また、各構成材料の仕様を表-6 に示します。

表-5 品番および構成材料

品番	構成材料(1組分)			取扱 説明書 (枚/箱)	工法表示 ラベル (枚/箱)	梱包数
	樹脂スリーブ (個)	ダンシールP (枚)	両面テープ (枚)			
TAFNPR20	2	1 (サイズ:40×10×5t)	2	1	10	10
TAFNPR30	2	1 (サイズ:40×25×5t)	2			
TAFNPR40	2	1 (サイズ:40×40×5t)	2			
TAFNPR50	2	1 (サイズ:40×66×5t)	2			

※半割れ状となっており、2個を組み合わせて1組となります。なお、内側には熱膨張性耐火材(ダンシールD)が設置されております。

表-6.各構成材料の仕様

名称・形状	仕様	
樹脂スリーブ 	用途	貫通物を挟み、開口部に挿入する熱膨張材付きの材料です。 (※品番により形状が異なります)
	材質	ABS 樹脂
ダンシール P 	用途	貫通物と樹脂スリーブの間に隙間なく充てんする材料です。
両面テープ 	用途	樹脂スリーブのツバを壁面に固定する材料です。 (※品番により形状が異なります。)
取扱説明書 	用途	製品の仕様、施工要領、施工上の注意事項等を記載した書類です。
工法表示ラベル 	用途	施工完了後に貼り付けるシールです。

## 5. 梱包

本製品の梱包仕様を表-7 に示します。

表-7 梱包仕様

品番	販売 単位 (箱) ※10 組	小箱梱包			大箱梱包		
		入数 (組)	梱包寸法 (mm)	質量 (kg)	入数 (箱)	梱包寸法 (mm)	質量 (kg)
TAFNPR20	1	10	165× 80× 70	0.3	10	410× 340× 80	3.0
TAFNPR30	1	10	180× 100× 80	0.5	10	510× 370× 90	5.0
TAFNPR40	1	10	195× 120× 90	0.7	10	610× 400× 100	7.0
TAFNPR50	1	10	215× 160× 90	0.9	10	820× 435× 105	9.0

## 6. 注意事項

- 製品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部(エッジ部)に注意してください。  
怪我の恐れがあります。
- 直接水のかかるところや高温多湿の環境下での使用はしないでください。
- 適合場所は紫外線のあたらない屋内です。
- 防水性能はありません。必要な場合は別途、防水処理してください。
- ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
- 内線規程を守って施工してください。
- ケーブルと合成樹脂可とう電線管の混在貫通はできません。
- 両面テープは、接着面の油分、水分およびホコリを十分に取り除いてから貼り付けてください。
- 開口径φ75mm以上の防火措置には、「プチロクワイド」をご使用ください。
- 国土交通大臣認定どおりに正しく施工されたことを表示するため、開口部周囲の見やすい場所又は貫通物に、同梱の工法表示ラベルを貼り付けてください。
- 「共住区画」の貫通部にご使用の場合は、(一財)日本消防設備安全センターの規定により消防評定プレートの貼り付けが必要となります。尚、消防法施行令第8条に関わる「令8区画」には施工できません。
- 工法表示ラベルや消防評定プレートは弊社ホームページから請求できます。

## 7. その他

本仕様書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合があります。

以上

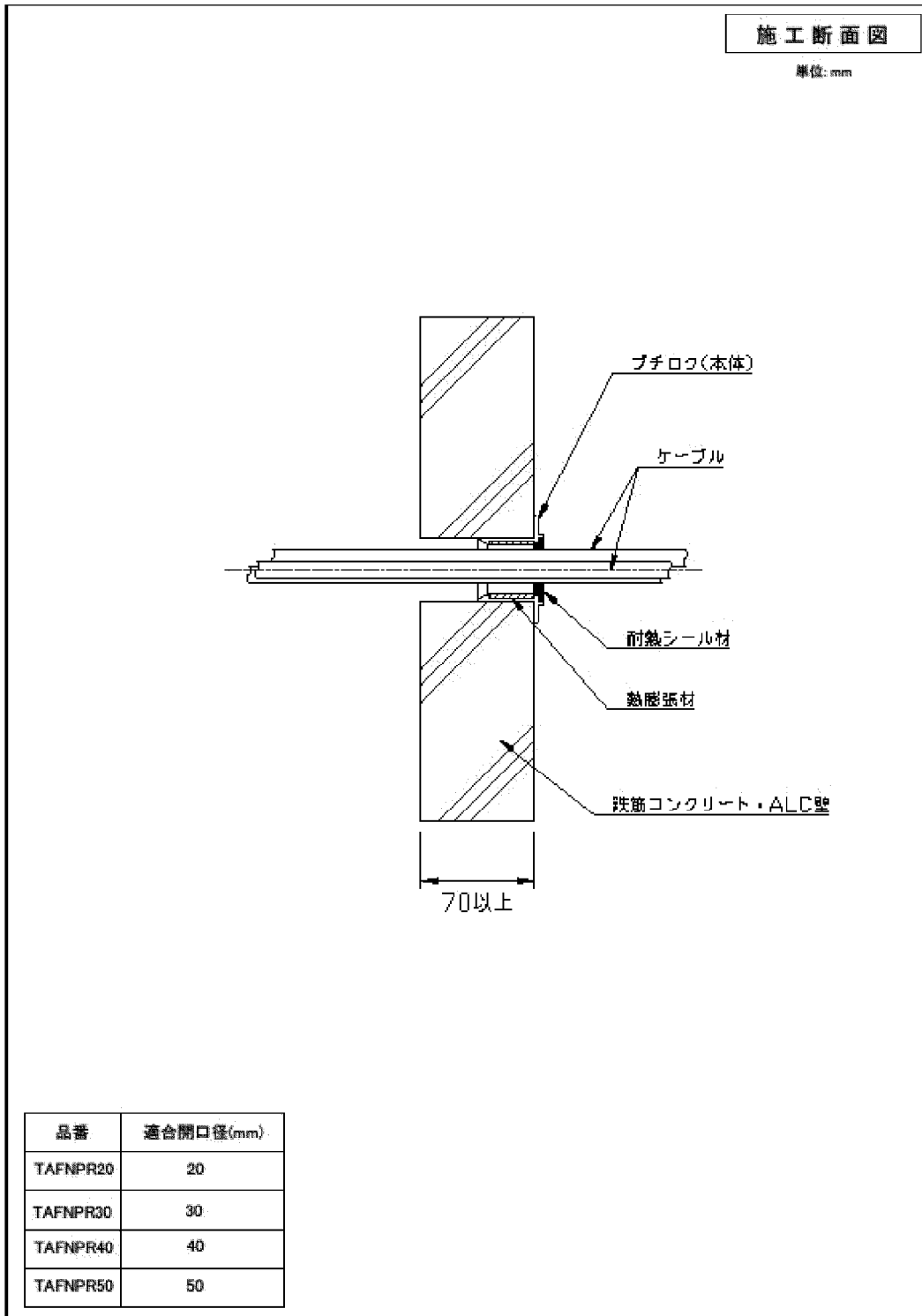


図-1 鉄筋コンクリート(RC)・ALC 壁(PS060WL-0435)標準施工図

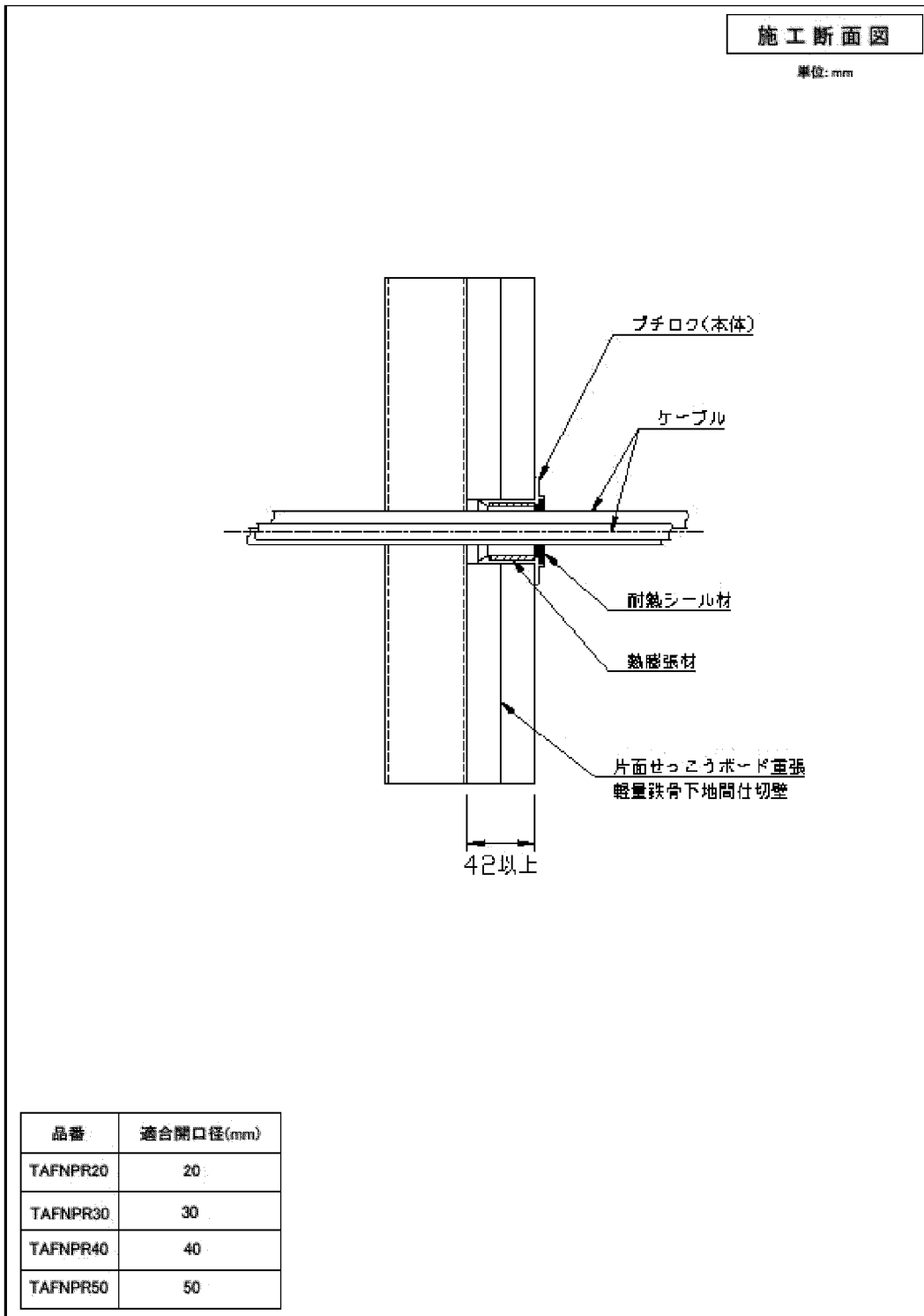


図-2.片壁(P S 060W L-0435)標準施工図



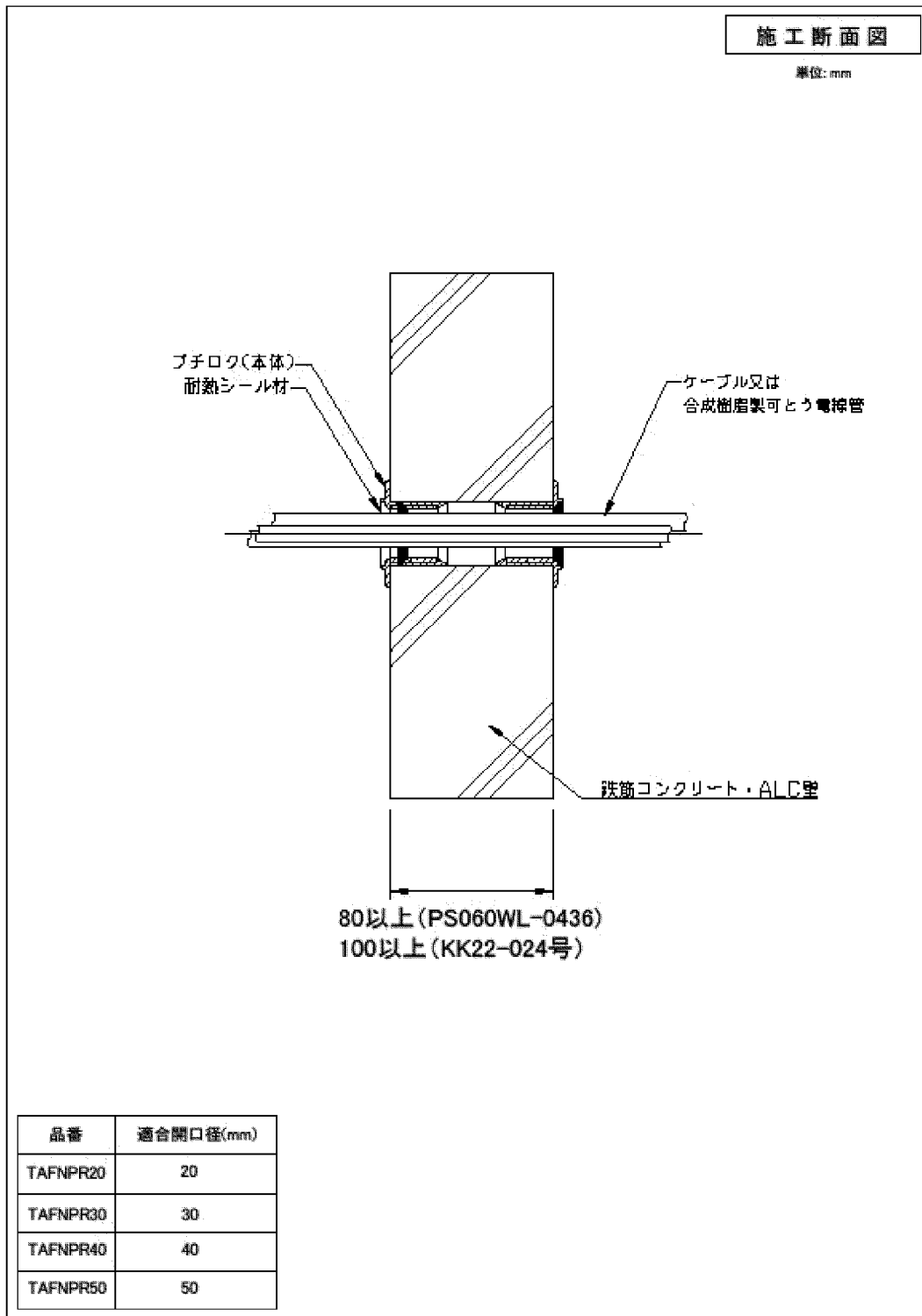


図-3 鉄筋コンクリート(RC)・ALC 壁(PS060WL-0436, KK22-024号)標準施工図

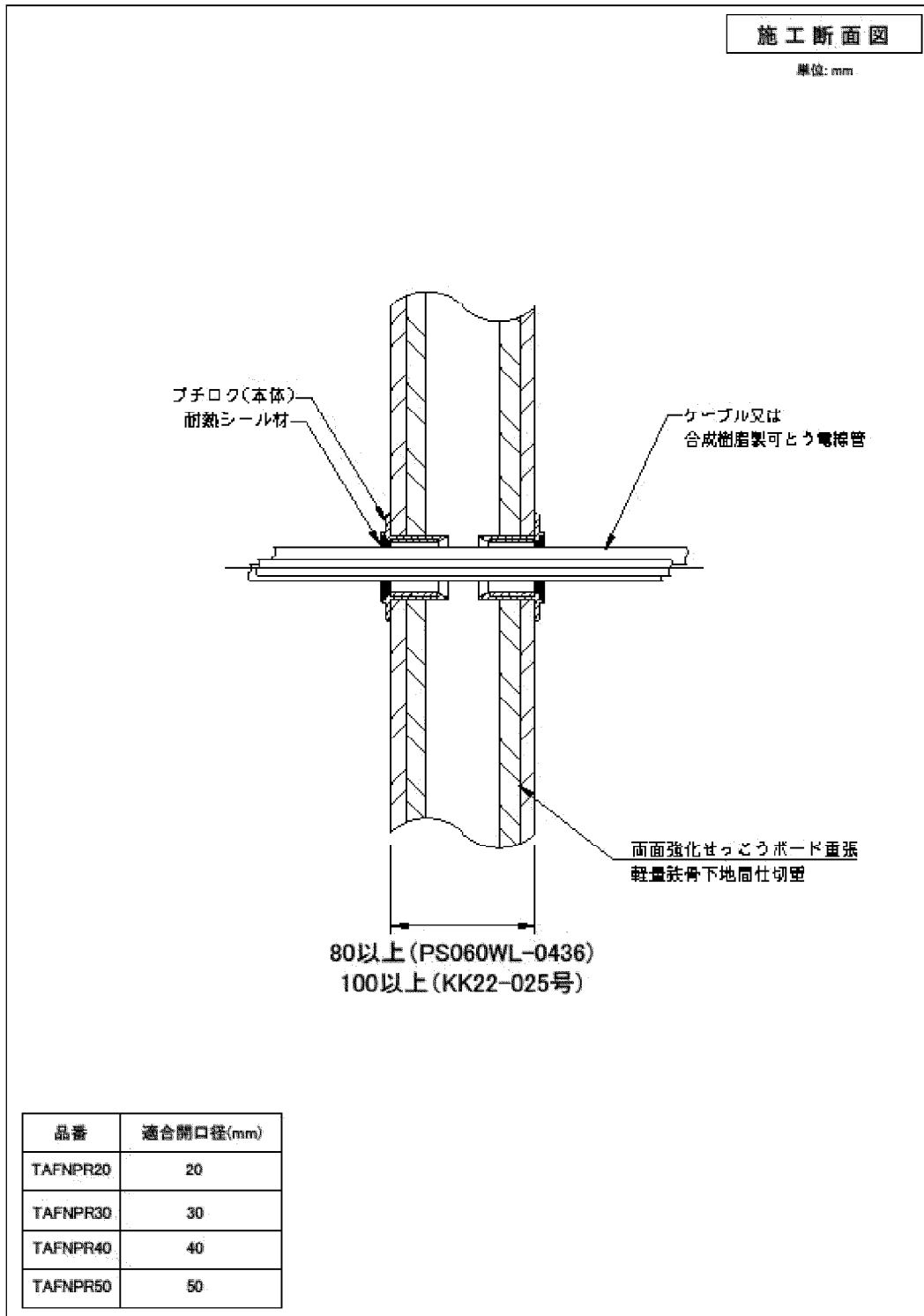


図-4.中空壁(PS060WL-0436, KK22-025号)標準施工図